



浄土真宗本願寺派
現代版寺子屋事業

スクール・ナーランダ

お寺で学ぶ、今と未来を生きる智慧



SCHOOL NALANDA Vol.4
京都

2019

2
9

Sat

10
Sun

9:30

~
17:00

@京都・西本願寺、伝道院

講師

藤丸智雄
(浄土真宗本願寺派僧侶)

皆川明
(デザイナー)

島地保武
(ダンサー)

武田正文
(浄土真宗本願寺派僧侶/臨床心理士)

佐倉統
(科学論研究者)

夏生さえり
(フリーライター)

NALANDA SPECIAL

- 1 非公開の国宝探訪ツアー 2 ワークショップ 3 絶品・精進料理

国宝で世界遺産の西本願寺。通常非公開の書院を含め、西本願寺の建造物を僧侶が解説するツアーで巡ります。仏教と関係の深い匂い袋や腕輪念珠づくりが体験できるワークショップも。お昼は、本願寺の「お斎(おとぎ)」として出される精進料理をいただきます。西本願寺や清水寺御用達の老舗の味を堪能いただく貴重な機会です!



写真はイメージです

2月9日(土)

デザイナー×ダンサー×僧侶と。

2月10日(日)

科学者×ライター×僧侶と。

社会や共同体を作ることで25万年を生き抜いてきたわたしたち。でも社会に合わせ過ぎてもしんどくなる。インターネットなどテクノロジーの発達によりさまざまな新しいコミュニティも出現している時代、多様な価値観や個人のあり方が共存してゆくにはどうしたらいいのでしょうか？ファッションやダンスの世界で表現するクリエイターや進化論から人類を見つめる科学者、文章をコミュニケーション手段とするライター、そして「仏さまの世界」という超越的な視点をもつ僧侶に学び、ともに考えます。



スクール・ナーランダ Vol.4 京都 2019年 2月9日(土)・10日(日) 9:30～17:00

会場：西本願寺、伝道院

定員：60名/日

対象：10～20代

参加費：一般 1日3,000円、2日通し券5,000円(いずれも昼食付き)
学生 1日2,000円、2日通し券3,000円(受付にて学生証を提示)

申込み方法：申込みフォーム(<http://ur0.work/OgE8>)もしくは、「浄土真宗本願寺派 子ども・若者ご縁づくり推進室」宛に、メール(goen@hongwanji.or.jp)かFAX(075-351-1211)にて、必須項目：住所、氏名、年齢、希望日、メールアドレス(今後の連絡はメールアドレスへご連絡いたします)、緊急連絡先電話番号を記載してお申込みください。参加費は当日受付にてお支払いください。

※ 申込み締め切り：2019年1月30日(水)
先着順。定員になり次第、締め切りといたします。

お問合せ：浄土真宗本願寺派 子ども・若者ご縁づくり推進室
(〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
浄土真宗本願寺派宗務所)
goen@hongwanji.or.jp
Tel(075)371-5181(代) Fax(075)351-1211
<http://www.hongwanji.or.jp>

スクール・ナーランダ

仏教をはじめ、科学や芸術、哲学など多様な分野の最前線で活躍する講師を迎え、現代を生き抜く智慧を横断的に学び、双方向に対話する新しい学びの場です。

「チーム・ナーランダ」メンバー募集中!

スクール・ナーランダは、参加者と同世代のサポートスタッフが一緒に企画運営を進めています。この学びの場と一緒に作っていただくサポートメンバーを募集中です!詳しくは、子ども・若者ご縁づくり推進室までお問合せください。

PROGRAM プログラム

各講師による授業、講師全員による鼎談、参加者同士や講師を交えたディスカッション、西本願寺ツアー。

9日：ワークショップ「匂い袋作り」(香老舗 薫玉堂)

10日：ワークショップ「腕輪念珠作り」(山本亀太郎商店)

ランチは「精進料理」ですが、両日メニューが変わります。

*詳しいタイムテーブルは、Facebookページをご覧ください：
<https://www.facebook.com/HongwanjiNalanda/>

PROFILE 講師プロフィール

2月9日(土)



藤丸智雄 ふじまる・ちゆう (浄土真宗本願寺派僧侶)

1966年生まれ。岡山理科大学非常勤講師、武蔵野大学非常勤講師。1991年に東京大学文学部印度哲学科卒業、1999年に東京大学大学院人文社会系研究科印度学仏教学専攻博士課程満期退学。2003年より教学伝道研究センター(現、浄土真宗本願寺派総合研究所)研究員を経て、2015年より浄土真宗本願寺派総合研究所の副所長(兼、教団総合研究室長)。編書に「本願寺白熱教室」(法蔵館)



皆川明 みながわ・あきら (minä perhonen代表、デザイナー)

1995年に「minä(現minä perhonen)」を設立。「特別な日常服」をテーマに、オリジナルのファブリックによる服作りを進め、国内外の生地産地と連携しながら素材・技術開発に精力的に取り組む。デンマークのKvadratやスウェーデンのKLIPPANなどのデザインも行う。2018年春オープンした、瀬戸内・豊島と京都の宿にデザインやディレクションで参加するなど、インテリアやホスピタリティのデザインへも思考を深めている。

photo:takashi okano



島地保武 しまじ・やすたけ (ダンサー、振付家)

2004~06年Noism(新潟市)、2006~15年ザ・フォーサイズ・カンパニー(フランクフルト)に所属。2013年に酒井はなのユニットAltneuを結成。資生堂第七次権会メンバーに選ばれ、パフォーマンスに加えインスタレーション作品を展示。2016年環ROYと共作共演の「あrika」、2018年フランス国立シャイヨー劇場のレジデンスプログラムに日本人で初めて選ばれ「Oto no e」を創作。新国立劇場バレエ研修所講師。

photo:ryu endo

2月10日(日)



武田正文 たけだ・まさふみ (浄土真宗本願寺派僧侶/臨床心理士)

1985年生まれ。山陰教区邑智東組高善寺副住職・臨床心理士・スクールカウンセラー。広島大学大学院教育学研究科修了。特定医療法人大慈会三原病院の心理療法士として3年間勤務。その後、邑南町近辺の学校や企業などでカウンセリングと、お寺の法務をしている。高善寺カウンセリングルーム、山陰中央新報「教えの庭から」連載中。



佐倉統 さくら・おさむ (科学論研究者)

1960年東京生れ。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。東京大学大学院情報学環教授、理化学研究所 革新知能統合研究センター チームリーダー。もともとの専攻は進化生物学だが、科学技術と社会の関係についての研究考察に専門を移し、人類進化の観点から人間の科学技術を定位する作業を模索継続中。主な著書に、『進化論の挑戦』(角川書店)、『便利』は人を不幸にする』(新潮選書)、『人と「機械」をつなぐデザイン』(東京大学出版会)など。

(c)青木登



夏生さえり なつお・さえり (フリーライター)

1990年、山口県生まれ。青山学院大学卒業後、出版社に入社。その後はWeb編集者として勤務し、2016年4月に独立。Twitterの恋愛妄想ツイートが話題となり、フォロワー数は合計18万人を突破。難しいことをやわらかくすること、人の心の動きを描きだすこと、何気ない日常にストーリーを生み出すことが得意。著書に「今日は、自分を甘やかす」(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、「やわらかい明日をつくるノート(大和書房)」等。

個人情報の取り扱いについて：申込者の個人情報は、当室が管理し、また当室より委託を受けた委託先は本企画の実施運営に関わる作業のみを目的として使用いたします。個人情報は、契約に基づく委託先を別として第三者には提供いたしません。